

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
四万十市	②学校と地域の課題	05 その他	各地域学校協働本部では、教員の負担軽減に向けた業務の役割分担に取り組んでおり、教員の時間外勤務の減少に繋がるなど一定の効果は出ている。しかし、市内全小・中学校において、地域協働活動による学校と地域・保護者の相互理解度が低いという課題がある。	地域と学校及び児童生徒が関わりを持てるよう幅広く様々な活動を実施し、地域や保護者に活動内容の周知・理解を深めてもらう。	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解を深める。	全国学力・学習状況調査学校質問紙による「コミュニティ・スクールや地域学校協働本部活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まった」で強肯定の回答をした小学校・中学校の割合	12.5	%	15	18.8	強肯定の回答をした小学校・中学校の割合は、令和6年度の12.5%から令和7年度は18.8%に増加している。引き続き、学校環境整備や学習(授業)補助、郷土学習など、直接子どもと地域が関わりを持てるよう、様々な活動を実施していく。